

平成27年度 第5回板倉区地域協議会 次第

日 時：平成27年7月7日(火)

午後5時00分から

場 所：板倉コミュニティプラザ

201・202会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 所長挨拶

4 協 議

(1) 地域活動支援事業について

(2) その他

5 閉 会

平成 27 年度板倉区地域協議会 第 2 回校區別意見交換会（案）

■開催日時：8月17日（月）～8月31日（月）の間で日程を調整

＊7月8日（水）6地区連絡協議会長へ文書で依頼

午後または夜間の1時間30分程度

■開催場所：板倉区の4小学校区内の集会所

■参加者：小学生や小学校入学前の子どもを持つ保護者及び地域協議会委員

■目的：地域協議会委員が地域に出向き、「板倉区の小学校の在り方」について地域の方々と意見交換を行い、今後の方向性を検討する。

■意見交換のテーマ：板倉区の小学校の在り方について

①上越市立小中学校適正配置基準と市内の現状について説明

②意見交換

③その他

校区名	第1希望	第2希望	時間	会場	地元委員
針小	月 日（ ）	月 日（ ）			西田、上原
山部小	月 日（ ）	月 日（ ）			小川、平井、 丸山、小林（良）
宮嶋小	月 日（ ）	月 日（ ）			徳永、古海、古 川、大口、新井、 中嶋
豊原小	月 日（ ）	月 日（ ）			小林（澄）、上野

◎ 当日の流れについて

- 1 開 会 進行：地元地域協議会委員 概ね1時間30分
- 2 板倉区地域協議会長あいさつ（趣旨の説明）（10分）
- 3 説明（総合事務所）（20分）
上越市立小中学校適正配置基準と市内の現状について
- 4 意見交換・その他（60分）
- 5 閉 会

6 地区連絡協議会長 様

板倉区地域協議会
会長 平 井 達 夫
(事務局：板倉区総合事務所)

第 2 回校區別意見交換会の開催について（お願い）

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から、地域協議会の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、6 月上旬に実施いたしました第 1 回校區別意見交換会では、ご多忙にもかかわらず、多くの皆様から意見・要望をいただき深く感謝申し上げます。

意見交換会の折、各会場から「保護者の意見も聞いてほしい」、「これからを担っていく若い人たちの意見を重視すべきだ」等の多くの意見・要望がありました。これらを踏まえ、地域協議会で協議した結果、保護者との意見交換の場が必要と判断し、保育園や小学校の保護者を対象とした「第 2 回校區別意見交換会」を 8 月末までに開催することを決定いたしました。

つきましては、御多用のこととは存じますが、小学生や小学校入学前の子どもを持つ保護者を対象とした意見交換会の開催につきまして、特段の御配慮と御協力を賜りたく、お願い申し上げます。

記

◎御協力をお願いしたい事項

- (1) 日程の調整：7/31（金）迄に調整の上、担当へ連絡願います。
※日程が重なる可能性があるため、第 2 希望まで連絡をお願いします。
- (2) 会場の提供
- (3) 小学生や小学校入学前の子どもを持つ保護者への参加の手配及び連絡

意見交換会

- 開催日時：平成 27 年 8 月 17 日（月）～8 月 31 日（月）の間の午後又は夜間の 1 時間 30 分程度
- 開催場所：板倉区内 4 小学校校区の集会所（山部地区と寺野地区、宮島地区と筒方地区につきましては、お手数ですが調整願います。）
- 参加者：小学生や小学校入学前の子どもを持つ保護者及び地域協議会委員
- 目的：地域協議会委員が地域に出向き、地域の方々と意見交換を行い、地域住民の意見を聴取する。
- 意見交換のテーマ：板倉区の小学校の在り方について
 - ①上越市立小中学校適正配置基準と市内の現状について説明
 - ②意見交換
 - ③その他

担 当

事務局 板倉区総合事務所 総務・地域振興グループ 嘉島・田中
電話：78-2141（内線123・126）
FAX：78-3984

平成27年7月 日

地区連絡協議会長 様

町内会長 様

板倉区地域協議会

会長 平井達夫

(事務局：板倉区総合事務所)

第1回校區別意見交換会の主な意見・要望の報告について

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、地域協議会の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、6月上旬に実施いたしました第1回校區別意見交換会では、ご多忙にもかかわらず、多くの皆様から意見・要望をいただき深く感謝申し上げます。

板倉区内の校區別意見交換会での主な意見・要望につきまして、別紙のとおり各小学校区ごとにまとめましたので、今後の町内での話し合いの参考として、ご活用くださるようお願いいたします。

また、意見交換時のご意見等を受け地区連絡協議会長様宛てに別紙のとおり、第2回校區別意見交換会の開催についてお願いすることとなりましたが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

担 当

事務局 板倉区総合事務所 総務・地域振興グループ 嘉鳥・田中

電話：78-2141 (内線123・126)

FAX：78-3984

第1回校区別意見交換会における主な意見・要望

校区 項目	針小校区	山部小校区	宮嶋小校区	豊原小校区
日 時	6月10日（水）	6月10日（水）	6月9日（火）	6月2日（火）
会 場	板倉コミュニティプラザ	ゑしんの里記念館	ねごしの里	青葉町内会館
参加者数	12人	46人	37人	42人
小学校の 在り方	<ul style="list-style-type: none"> ・針小においても子供たちが大幅に減少していくということが目に見えていることを踏まえて、我々としても真剣に考えていくべき段階に来ているかなと考えている。 ・適正配置基準が示されているので、このとおりにはいかないが、これを単純に適用した場合、板倉の場合この人数だと、例えば端的に言えば、今4つあるけど3つで適正基準を満たすとか、そんな見方はできないか。 ・この資料からいくと、32年度の合計数が280人位で全部まとめてちょうど理想的な学校の在り方ということになる。今の時点で1つ2つを一緒にするとかじゃなくて、もっと先を見据えて将来さらに減る可能性があるんで、1校でやるかということだって可能性としては出てくる。 ・少なくとも人口減という点については、余程のことがない限り、もっと減っていくだろう。2つとか3つとか言わないで、全部まとめて1校にすべきだ。 ・山部地区と寺野地区、筒方地区と宮島地区の子供たちはどうやって通学しているのか。 (市回答：定期券を配布し、路線バスを利用している。) ・統廃合するという意見を何年位の単位で上越市として考えているのか。 (委員回答：市はまだ考えていません。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園で一緒になって小学校で分かれて、また、中学校で一緒になるが、どうせなら小学校を1つにすべきだ。 ・資料を見るといずれ山部小学校も32名という形になっているので、統合は避けて通れない道だ。 ・板倉区内に保育園が1つ、小学校が4つ、中学校が1つと言うのであれば、何で小学校だけ4つなのか、将来を見据えてより良い小学校を適切な場所に1校というのが、望ましいのではないか。 ・私個人の考えとしては続ける限りやって、将来は統合も考えていかないといけない。 ・これ以上人数が少なくなったら、統合した方がいいという意見が多い。 ・議論していても減るものは仕方ない。 ・本来であれば小学校が先に統合があって、その後保育園の統合があった方が一番スムーズな形でいけたのではないか。 ・新聞も見させていただいたが、宮島地区としては賛成という意見も出ている。例えば、これが進んだとした時におそらく宮嶋小と山部小については、そういった方向で行くこともあると思っている中で、学校が1つになるかどうかということがあがるが、針の中心になるのだろうと思う。 ・いかにみんなで気持ちよく、1つか2つになれるかという方法論と何年後ということだ 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級の適正配置基準からして統合以外の道はないと思う。 ・豊原や針ではいろいろな意見が出ているだろうし、2校か1校かという論議や、どこに学校を置くかというのもあるだろう。 ・板倉中の先生の話では生徒は通学や生活に不便を感じていない。それは保護者が苦勞して対応しているからである。 ・通学についても今は路線バスがあるがこれから先が心配である。 ・統合はいいが、年間を通しての通学を考慮に入れなくてはならない。 ・板倉区は団地が出来るまで20年間くらい年50人ほどしか出生していない。そういう状況で学校をどうするかという問題提起でないと各地区の問題が切実になってこないのではないか。 ・統合となった場合、増築または新築が必要になるが予算不足の市が対応出来るのか。最終的にそれが実施できるのか。 ・筒方地区は児童数が少なく、すでに筒方小学校も廃校になっているということもあり、関心が薄いのではないか。 ・統合になると通学距離が延びる地域でもあるし、放課後の児童の施設についても考えられているようだが、くびきのバスも今後どうなるかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1校に絞るのではなく、地域の人が統合したいと言うなら統合したいという学校が、統合できればいいのであって、1回で一気に1校にするというのではなく、段階的に統合していったらいいのではないか。 ・学校は地域の活性化のために許す限りで必要であり、予算処置ができなければやっていけないという実情は当然わかるが、許す範囲で存続してもらいたい。 ・豊原は今、児童がいるので、例えば1クラスでもそのまま在り続けければいいと思う。 ・早い話が板倉は針に集めようという動きがあるような気がする。 ・豊原地区は三郷地区と近いので、三郷小と一緒に動いて、更にそこから上越市内の方へ動くという選択肢があってもいい。 ・三郷小の児童数もそんなに多くないと思うので、少し広域的に合併してもよいか。 ・緑ヶ丘に来たのは近くに小学校があり、子供が歩いて学校に通えるからという理由の人が緑ヶ丘・青葉に結構多い。 ・もし、学校がなくなってバスとかそういうので通うことになれば不便になるだろうし、これからここで子育てしようという人も少なからず減ってくるのではないか。 ・複式学級の宮嶋小、山部小の父兄の方たちと豊原小のような板倉区の中では大きな人数の所では、意見交換としても難しい部分があるが、できれば豊原小学校は残していただきたいし、防災の観点からしてもこの地区には小学校があった方がよい。

<div style="text-align: center;">校区</div> <div style="text-align: left;">項目</div>	<div style="text-align: center;">針小校区</div>	<div style="text-align: center;">山部小校区</div>	<div style="text-align: center;">宮嶋小校区</div>	<div style="text-align: center;">豊原小校区</div>
<div style="text-align: center;">意見の集約</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートは、当然1校にするのがいいという意見が大半だと思うが、針地区としてアンケートを考えてもらい、それを全戸に配布して、意見を聞いた方がやりやすい。 ・アンケートはいいと思うが、非常に難しいデリケートな問題だと思うので、二者択一というアンケートはちょっと考えていかなきゃいけない。 ・アンケートでもいいが、いろいろ文章や理由をつけて、どちらかいくつかの選択を選ぶというのも意見の集約だと思う。その結果に基づいて地区協として、どうするのかという判断をしてもらってもよい。 ・いろんな細かい条件が出てくると思う。そういうのも全部含めて市の方で解決してくれるのか。 ・この資料というのは、非常にいいと思う。これからどう進めるにしても、こういった資料を住民の皆さんが見られるということが非常に大事なことだ。 ・こういう情報っていうのは、私ら集落に周知されているのか。この数字を見て、こんなにどんどん減少化していると実際に地域の皆さんに見ただくと、もっと危機感を持って考えてくれるという期待もある。どんどんこういう現状を皆さんに知らせる機会を増やした方がよい。 ・子供のことを最優先に考えるというふうにしたらどうか。 ・子供にとって良しというのが何かということが一番に考えるべきであり、それ以外ははっきり言って考えなくてもいいのではないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会の意見として地域・保護者の意見も大切だが、子供達の意見が一番大切なのではないかという意見が出た。 ・保護者会で一番意見が多かったのは、保育園の統合の時には統合という話が何もなかったので、小学校に関しては大人の保護者の意見、地域の意見、子どもの意見を聞いてみんなで話し合っ決めてくださいという発言が多かった。 ・学校運営協議会にも席を置いていて、その中でも統合の話を出したが、そういう話はちょっと白けた場面を作ってしまったが、学校運営委員会もそういうことを現実に受け止めて、話し合いをしていく段階ではないか。 ・非常に難しい問題ですので、子供の気持ちも考えなくてはいけないし、大人だけの考えで進めていっても困るのではないかな。 ・町内会単位でということですが、幅広くということで、その幅広いの捉え方が、まちまちになるのではないかな。 ・原点はやっぱり子どもに将来をどういうふうに生かしていったらいいのか、どういうふう到我々が手助けできるのか、そういうことを真剣に考えていただければ自ずと解決の道が出てくる。 ・保護者会の中で情報のやり取りが知っている人と、知らない人がいないようにしてほしい。 ・ある程度皆さんの認識の中でどこまで声をかけるとかある程度の認識を統一してもらっていただくようお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・統廃合が実現されるには5、6年かかるので保育園の保護者の意見を尊重する必要がある。 ・私どもの地区は、意見をまとめて地域協議会へ出させていただいたので、26年度の意見は限りなく尊重するが、それに付け加える付帯的なことを添えて出てくると思う。方向性そのものは変わらない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからを担っていく若い人たちの意見を重視するべきだ。 ・論議は世代毎でやらないとだめ、一緒にやったのでは若い人は年配者に押されて意見が出てこない。 ・子どもを一番に考えて親の意見を十分に聞いて、いろいろな形でやっていただきたい。 ・意見集約の取りまとめを町内会で12月までにやって、その後、地域協議会でまとめるとなっていますが、これはなぜこんなに急ぐのか。地域協議会で結論は決まっているのではないかな。

校区 項目	針小校区	山部小校区	宮嶋小校区	豊原小校区
複式授業	<ul style="list-style-type: none"> ・結果的には統廃合という形になってくるのですが、地域の人たちはどうしても学校が無くなっては困るという方も結構いると思うので、複式学級になったという時のデメリット、メリット、このへん私達分からないが、もし分かるところあれば、教えていただきたい。 ・児童数の推移からして、複式学級がだんだんと増えてくるようになってきているので、山部小学校については、30年と31年では、全部複式学級となる。 ・複式学級というと適正な教育が受けられないとかそういうデメリットもあるので2校、3校じゃなくて1校にした方がいいのではないかな。 ・私個人としては、コミプラの屋上に上がれば、学校が4つあって針から見れば実に近い所に宮嶋小、山部小の複式学級がある。それはやはり解消してあげなくちゃいけないなと一般的に見ればそう思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複式学級というのは、教育を受ける子どもの立場からすると半分自習というようなことで、平等性からいったらいかがな事かということについては確かに感じる。 ・複式学級は、一概にマイナス面だけではない。人数が少なければ、それなりに子どもたちがいろんなものを経験する機会も高学年にならなければできないようなことを低学年の内に学校の中で自分たちの力を生かしていけるという良さもある。 ・複式学級にも絶対負けない子どもたち、現に山部小の子どもたちは板倉中へ行っても活躍している。成績においても引けを取らなかった。 		<ul style="list-style-type: none"> ・若い人と年寄りが別々に住んでいて、こちらに新築したが、若い人がまだ別の場所に住んでいる。複式の学校へは行かせたくないということで、実際そういう方がおられるのは事実である。 ・私も小学校の時は複式学級でした。やはり人数が少ないのでいろいろな面でデメリットもありましたが、良い所もあった。
これからの進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・6月から12月に各集落で意見集約という話になっているが、非常に難しい。 ・保育園へ行って説明するとか、小学校へ行って説明するとか、総会とか、父兄のいるところで、意見交換会をやるつもりはあるか、お聞きしたい。できればその方が出席率も多いし、話はいろいろな話が出てくると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これから時間をかけてゆっくり話し合いをしながら前に進んでいけばいいのではないかな。 ・今後、子どもたちが校区に捉われずにできたら統合を何年も待たずに早めに優先していただきたい。 ・今までの流れを見ても動きが遅いような気がする。昔は孤立分校・寺野小学校・筒方小学校と元板倉町の方が動き早かった。スピードを上げて動く方向の方が私はよいと思うし、長引く必要がない。 ・市内の他の所の状況を聞くと、小中一貫という形で一校が段々増えてきていることを感じているので、板倉区としてもその辺を他の様子なども考慮しながら考えていく時期を迎えていると感じる。 ・これから横ばい・右肩上がりという状況は、あまり想定できない状況なので、そういうことを考えた時に2段階になっても差し支えないのではないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・4校を統合する場合、校舎を新設するならば中学校も含めた小中一貫校にするというのも検討材料として一つである。 ・地域協議会でいろいろ検討されたとしてもどういう形になったら行政は動いてくれるのか、それにより地域協議会の動き方も決まってくる。 ・担当行政課としていろいろ調べて、行政のトップにわれわれの想いが伝わるようお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・例えば保育園でも話をしてもらえば、同じクラス、同世代だとか、話がしやすい人がいるわけですから、その中でまた違った意見も出てくると思う。 ・町内会ということになると若い人たちは言いたいことも言えなくなってしまう。学校でそういったことを話す機会も作ってほしい。 ・保護者が集まりやすいPTAとか授業参観に親が来るので、そこで話題を作っていたいただければ話しやすく、いろんな意見が出てくると思うので、そういう場を設けてほしい。 ・今回、地域協議会の方でこういう意見交換会をもっているのですが、もっと若い人達を対象にこういう意見交換会をやるべきだ。

校区 項目	針小校区	山部小校区	宮嶋小校区	豊原小校区
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1つにまとめるとコミュニティの場が無くなっていくので、その地域の活性化をどういうふうに育てるかということが大変だ。 ・ 地域の衰退については、小学生にだけ頼らないで、別なことを考えた方がいいのではないか。 ・ 校舎の問題だが、一番古いので昭和54年で、耐震とか建替えとかの問題も出てくるような気がするので、そんなことも考えて統廃合や色々考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校は避難所になっている問題とか、通学の手段とか、そういうことを考えていくことが先だ。 ・ 針小学校の今の校舎の中で、どの位の子どもまでキャパシティがあるのか。 ・ 例えば1校になるとした場合、新築をしなければいけないのか。 ・ 針・宮嶋・山部が統合したとして、針小学校の校舎を構わないでいいのか、教えていただきたい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 各町内会で意見交換すると思われるが、今日の議事録が参考になるので、議事録を町内会にもらいたい。